

公開ウェビナーの御案内

【「国際防災の日」記念】 防災の現在地とこれから：
SDGs・気候変動の視点と日本のリーダーシップ

日本国際問題研究所、国連広報センター、国連防災機関（UNDRR）駐日事務所および外務省が共催する公開ウェビナー「防災の現在地とこれから：SDGs・気候変動の視点と日本のリーダーシップ」を開催いたします。基調講演に水鳥真美・国連事務総長特別代表（防災担当）兼国連防災機関長をお招きし、防災分野での国連と日本の連携、日本の貢献、国際社会からの日本への期待などについて最前線で活躍される実務家・専門家を交えて議論を行います。

近年、気候変動の影響により激甚化・頻発化する気候関連災害に日本も含め世界中が直面する中、日本が災害との戦いの歴史の中で得てきた知見・経験・技術で強みを持つ防災分野は、日本の外交を進めるうえで重要な一角を占めています。2015年に「仙台防災枠組」が採択され、同年に「持続可能な開発目標（SDGs）」、「パリ協定」の採択に至ったことは防災がSDGs、気候変動対策と密接に関係していることを意味します。本ウェビナーでは、防災のこれから、今後日本がどのように国際社会でリーダーシップを発揮していくことができるのか展望します。

1. 日時： 2021年10月19日（火）17:00-18:30

2. 申込登録画面： 参加をご希望の方は下記からお申し込みください。

URL https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_VN-XmNZ_Qzq84sANDOyX2w

3. プログラム：

- (1) 開会挨拶 市川とみ子・日本国際問題研究所所長
(2) 基調講演 「地球のレジリエンス強化のために - 仙台防災枠組とSDGsの達成、そして日本への期待」
水鳥真美・国連事務総長特別代表（防災担当）兼国連防災機関長

(3) パネルディスカッション

モデレーター 根本かおる・国連広報センター所長
パネリスト 石渡幹夫・東京大学大学院客員教授
イブラヒム・ウェイス・駐日モルディブ共和国特命全権大使
郡和子・仙台市市長
原圭一・外務省国際協力局参事官（地球規模課題担当）
水鳥真美・国連事務総長特別代表（防災担当）兼国連防災機関長

4. 言語： 日本語（日英同時通訳付）

5. 料金： 無料

6. お問い合わせ： 担当研究員：柳田健介 / 研究助手：園田弥生 Tel:03-3503-7801

ウェビナー視聴に関する注意事項：

- ・ウェビナーに入室する際は参加登録時と同じお名前をご記入ください。
- ・Zoomの操作方法については、詳細なサポートは対応できかねます。詳しくはZoom公式HPでご確認ください。
- ・ご使用になられる端末や接続環境により、機能の一部が利用できない場合もございます。・回線・機器の状況により通信が不安定になり、それを原因とした映像等の不具合が生じたりする可能性があります。